

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「東有年・沖田遺跡のひみつ」を開催します。
日時	令和4年6月15日（水）～9月5日（月）
場所・住所	有年考古館・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>このたび有年考古館では、企画展「東有年・沖田遺跡のひみつ～県史跡指定30周年記念展～」を開催します。</p> <p>東有年にある東有年・沖田遺跡は、ほ場整備事業に伴って大規模な発掘調査が行われました。発掘調査では縄文時代から中世までの大規模な集落遺跡が発見され、その重要性から平成4（1992）年3月に県史跡に指定されました。</p> <p>今回の展示では、県史跡指定30周年を記念して、東有年・沖田遺跡の調査成果とその秘密を紹介いたします。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中 電話：0791-43-6962 内線（ 2326 ） F A X：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

有年考古館 企画展「東有年・沖田遺跡のひみつ～県史跡指定30周年記念展～」  
開催要項

1 展示名 企画展「東有年・沖田遺跡のひみつ～県史跡指定30周年記念展～」

2 会期 令和4年6月15日（水）～9月5日（月）

3 趣旨

赤穂市東有年にある東有年・沖田遺跡は、ほ場整備事業に伴って昭和63（1988）年から平成4（1992）年まで大規模な発掘調査が実施され、縄文時代晩期から中世まで、多くの建物跡や遺物が調査され、多くの成果が得られている。

特に弥生時代後期と古墳時代後期の大規模な集落は、西播磨有数の規模と内容を誇っており、当時の集落の姿を知るうえで重要な遺跡として平成4年3月に県史跡に指定、平成8（1996）年には「東有年・沖田遺跡公園」として整備・公開されている。

展示では、県史跡指定30周年を記念し、東有年・沖田遺跡の発掘調査の概要と、その調査成果について紹介する。

4 入館料及び観覧料

無料

5 会場

赤穂市立有年考古館1階展示室

6 展示資料

東有年・沖田遺跡出土遺物（縄文～中世）

東有年・沖田古墳群出土遺物（古墳時代） 計 約150点

7 印刷物・広告等

ポスター、チラシ、インターネット、Webサイト「赤穂市立有年考古館」  
(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/unekokokan/>)

令和4年度企画展

# 東有年・沖田遺跡のひみつ

～県史跡指定30周年記念展～

展示会期

6月15日

～9月5日

赤穂市立有年考古館



弥生土器の出土したようす

# 東有年・沖田遺跡のひみつ

## ～史跡指定30周年記念展～



兵庫県赤穂市東有年にある東有年・沖田遺跡は、ほ場整備にともなって昭和63（1988）年から平成4（1992）年まで調査がおこなわれました。

発掘調査によって、東有年・沖田遺跡は縄文時代晩期（約3,000年前）から室町時代（約500年前）までの大きな集落の遺跡であることが明らかになりました。

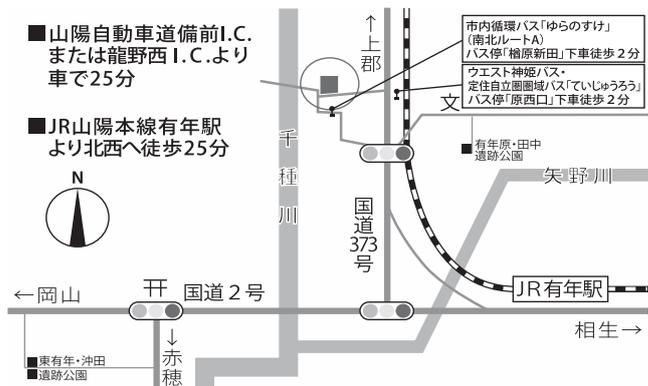
### 古墳から出土した装飾付須恵器

特に発掘調査で発見された弥生時代後期（約1,800年前）と古墳時代後期（約1,500年前）の集落は特に大きなもので、墓や古墳なども一緒に発見されたことから、当時の集落のようすが分かる典型的な遺跡として、平成4（1992）年に兵庫県史跡に指定されました。

今回の展示では、史跡指定30周年を記念して、東有年・沖田遺跡の発掘調査成果を紹介し、そのひみつに迫ります。



弥生時代の製塩土器と甕



## うね 赤穂市立有年考古館



〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

- 休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日  
年末年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！
- Mail■ [kyosyogai@city.ako.lg.jp](mailto:kyosyogai@city.ako.lg.jp)